

FAX:06-6210-9505

＜申込先＞大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課 商業振興グループ
2021(令和3)年度 皮革業界総合研修＜後期コース＞受講申込書

年 月 日

□会社名

□今後皮革業界で開業又は従事しようとする方
(従事先がない方は、こちらに☑を記入してください)

＜業種＞ 製造・製造卸・製造小売・卸・
卸小売・小売・その他
()
※該当する業種を○で囲んでください

フリガナ 受講者氏名(必須)	
所属部署名	
役職名	
住所(必須) ※修了証書送付先	〒 自宅 or 勤務先 (該当に○印)
TEL(必須)	
E-mail(必須)	
FAX	

※TEL は、日中に連絡の付く電話番号を記載してください。

※E-mail、FAX もご記入ください。(E-mail はオンライン講義の URL を送付するため使用します)

※ご記入いただいた個人情報は主催者が管理し、今年度の研修及び次年度以降の本研修のご案内、府内自治体等が開催する類似のセミナーのご案内等に使用し、本事業の実施目的以外には使用しません。

受講希望欄に○印をしてください

	日程	テーマ	受講希望 (○印)
1	12/1(水)	小規模・零細事業者も使える補助金について	
2	12/7(火)	革の基礎知識と、取り扱い上の注意点などについて	
3	12/9(木)	合成皮革の基礎知識と、取り扱い上の注意点などについて	
4	1/20(木)	[講義/工場見学]皮革のできるまで	
5	2/4(金)	「with コロナ」の靴世界を考察する	
6	2/10(木)	小さな会社にこそ必要な、自前の「情報発信」戦略	

※申込締切は各開催日の1週間前までとし、先着順で受付します。但し、定員に達した場合には、その時点で締め切らせていただきます。受講票は発行しませんので、工場見学に関しては、受付不可の旨の連絡がない限り、当日現地にお越しください。オンラインに関しては、参加申し込み者にリンクをお送りいたします。

また、1/20(木)の工場見学に参加いただく方には、別途詳細案内を通知します。

※ 工場見学については、1社からの申込は2名までとします。また上記工場見学以外の講座については1社から複数名のお申込みは可能ですが、定員を超えた申込みがあった際には、1社あたりの参加人数を調整させていただきます場合がございますので、ご了承ください(別途連絡します)。

2021(令和3)年度 皮革業界総合研修〔後期コース〕

＜募集案内＞

主催 大阪府
近畿経済産業局

共催 (地独) 大阪産業技術研究所

この研修は、皮革関連産業の振興のため、関連企業の経営者並びに従業員の方々に、最新の業界の動向やトレンド、あるいは実践的な経営の知識等を身につけていただけるよう、各界の著名な講師を招いて時流にあったテーマで実施します。

後期コースは、経営管理、製革技術関係の幅広い知識等を身に付けていただけるよう企画しましたので、奮ってご参加ください。

開催要領

1 日時・テーマ・講師等

	日時	テーマ	講師 (敬称略)	内容	場所	定員
1	12/1(水) 18:00~ 20:00	小規模・零細事業者も使える補助金について	湯澤経営サポート 代表 湯澤 真 大阪ビジネスサポートセンター 代表 南 一啓	小規模・零細事業者でも使える補助金について説明をいたします。ものづくり補助金、事業再構築補助金等の経済産業省関係の補助金と、雇用調整助成金、人材育成に役立つ補助金等、厚生労働省関係の補助金を取り扱います。 補助金をうまく活用し、経営に役立てましょう。日頃企業支援に取り組んでいる講師から、これまでの企業支援の経験を踏まえ、また、事例を交えて、各種補助金をわかりやすく解説します。	オンライン開催	50名
2	12/7(火) 18:00~ 20:00	革の基礎知識と、取り扱い上の注意点などについて	兵庫県立工業技術センター 皮革工業技術支援センター 主任研究員 松本 誠	革・革製品に関する試験研究を行ってきた経験から、初心者の方にもわかりやすいよう、鞣しを中心とした革の製造工程、革の種類などに関して説明させていただきます。また、取り扱い上の注意を理解するためには革の特性を知る必要があるため、革の仕上げ方法、革に関する様々な物性についてお話しします。	オンライン開催	50名
3	12/9(木) 18:00~ 20:00	合成皮革の基礎知識と、取り扱い上の注意点などについて	京都女子大学 家政学部生活造形学科 教授 榎本 雅穂	人工皮革・合成皮革は、衣料・靴・カバン等のファッション素材や、家具・車両を含めたインテリア素材として広く用いられています。本講座では、「人工皮革・合成皮革とは？」からはじまり、人工皮革と合成皮革などの構造上の違い、合成皮革に使われるポリウレタン樹脂の特性と取り扱い上の注意などについて説明します。	オンライン開催	50名
4	1/20(木) 10:00~ 12:30	〔講義/工場見学〕 皮革のできるまで	株式会社山陽 常務取締役 塩田 和也	創業百年の国内有数の大手タンナーで、充実した設備機器を保有し、原料皮から仕上げまで一貫生産をしています。主要製品は、①クロム鞣しからの一般甲革及びかばん・袋物・ベルト用革、②タンニン鞣しからの一般甲革及びかばん袋物革となっています。また、「日本の環境」に適合した機能性を付加するため、透湿防水革、エコレザー、クールレザー、耐光(候)・抗菌防臭革等も製造・加工しています。	株式会社山陽	30名

	日時	テーマ	講師 (敬称略)	内容	場所	定員
5	2/4(金) 18:00~ 20:00	「withコロナ」の靴世界を考察する	靴ジャーナリスト 大谷 知子	新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、シュービジネスにも大きな影響を及ぼしている。海外との行き来の自由が奪われたことによりサプライチェーンは十分に機能せず、取引とトレンド把握の重要な場である見本市・展示会は、中止等を経てリアル展とオンライン展の併催に移行している。 このようにコロナは、これまでの“当たり前”を変えた。今後もコロナがゼロになることはなく、共に生きなければならぬ。輸出入データ等を基に、「withコロナ」の製造、流通、コミュニケーション、そしてライフスタイルを考察する。	オンライン開催	50名
6	2/10(木) 18:00~ 20:00	小さな会社にこそ必要な、自前の「情報発信」戦略	(有)デシリットル・ファクトリー 代表取締役 楠瀬 航 レザーワーク コーディネーター: 工房CC 代表 村木 ルイ	業界を問わず、皮革業界でも、中小・零細企業が競争の荒波に巻き込まれず生き残っていくことは難しい。情報発信のツールを誰もが手軽に持てる時代となり、特に近年はSNSの普及でそのハードルはより下がってきたが、大企業のように潤沢な人材と予算を投入できないであろう中小・零細企業が、それを継続していくことは決して簡単ではない。 大阪・日本橋を拠点に街の情報を発信している(有)デシリットル・ファクトリーの社長と、村木氏との対談方式により、小さな会社にこそ必要な情報発信のあり方を考察する。	オンライン開催	50名

2 受講対象者

大阪府内皮革関連業界の経営者並びにその従業員（今後皮革業界で開業又は従事しようとする方を含む）

3 受講料

無料。但し、研修会場までの交通費等については、自己負担とします。

4 修了証書

6講座中4講座以上出席した方に修了証書を交付します。

（大阪府商工労働部 中小企業支援室 ものづくり支援課 ものづくり振興グループより申込書記載の住所あてに郵送します）

5 申込方法（インターネットでの申込が便利です）

インターネットで申し込む場合は、右のQRコードを読み込み、もしくは、大阪府ホームページの

「トップ画面」⇒（下の方に画面スクロール）⇒「手続き・催しの総合案内」をクリック

⇒（左上部の）「名称や案内番号でさがす」欄に「皮革業界総合研修」を入力検索し

「2021（令和3）年度皮革業界総合研修（後期コース）」を開き、画面中央付近の

「インターネット申込みはこちら」をクリックするとインターネット申込画面が開きます。

郵送またはFAXで申し込む場合は、別紙受講申込書により

〔大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課 商業振興グループ〕あて、

郵送またはFAXにてお申込みください。

※ 申込締切は各開催日の1週間前までとし、先着順で受付します。但し、定員に達した場合には、その時点で締め切らせていただきます。受講票は発行しませんので、工場見学に関しては、受付不可の旨の連絡がない限り、当日現地にお越しください。オンラインに関しては、参加申し込み者にリンクをお送りいたします。

※ 定員を超えて申込みがあった際には、1社あたりの参加人数を調整させていただく場合がございますので、ご了承ください。なお、1月20日（木）の工場見学については、1社あたり2名までの申込みとさせていただきます。

<申込み先>

大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課 商業振興グループ〔担当：井田・宗尻〕

住所：〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）25階

TEL：06-6210-9496 FAX：06-6210-9505

<研修内容に関する問合せ先>

・12/1(水)開催分 大阪府商工労働部 中小企業支援室 ものづくり支援課

ものづくり振興グループ〔担当：小林・平〕TEL：06-6210-9470

・12/7(火)、12/9日（木）、1/20（木）開催分 地方独立行政法人 大阪産業技術研究所

TEL：0725-51-2593（担当：陰地(カヅ)）/TEL：0725-51-2525（総合受付）

・2/4(金)、2/10日（木）開催分 大阪府商工労働部 中小企業支援室 商業・サービス産業課

商業振興グループ〔担当：井田・宗尻〕 TEL：06-6210-9496

6 開催方法、研修場所

○オンライン開催・・・Microsoft Teamsまたはwebexを使用する予定

○(株)山陽（工場見学）（姫路市東郷町43番地）【1/20(木)】

※見学の詳細は、受講対象者に別途連絡します。

集 合：9:50までに(株)山陽に集合してください。

経 路：姫路駅北口14番乗り場から神姫バスに乗り、小川橋西詰で下車し徒歩5分。

※公共交通機関利用での参加に限定し、自家用車等での参加は不可としていますのでご了承ください。

▼申込みはこちらから



講師プロフィール

(敬称略)

1. 湯澤 真 <湯澤経営サポート 代表> × 南 一啓 <大阪ビジネスサポートセンター 代表>

■湯澤 真 (中小企業診断士)

大手精密機器メーカーで、社内の生産自動化にかかわる自動検査装置などの機械、電気、ソフトにわたる全般的な装置開発や、生産現場への導入支援に取組み、その後、地方自治体の職員として、医療機器分野への新規参入に向けた支援、中小製造業の企業様を対象にした認定事業や金融機関と連携したビジネスマッチングなど取引先確保や製品・技術の販路開拓の支援などに従事し、独立。これまでの経験を踏まえ、企業の課題解決に取り組んでいる。

■南 一啓 (社会保険労務士)

1978年生まれ。関西学院大学法学部卒業後、府内商工会の経営指導員として16年間にわたり、人事・販促・財務の分野で中小企業の支援を実施。独立後、大阪府内を中心に各地の支援機関で補助金・助成金活用、労働トラブル予防・対応、外国人材活用、販促などの専門相談員として活躍。これまで通算15,000件以上の経営相談に対応。

2. 松本 誠 <兵庫県立工業技術センター 皮革工業技術支援センター 主任研究員>

1999年に兵庫県立工業技術センター皮革工業指導所 (現在は皮革工業技術支援センター) に入所して以降、皮革に関する技術支援相談、研究、依頼試験に従事してきた。当センターは国内の皮革工業産地である姫路市に位置しており、西日本では唯一の皮革工業単独を支援する公設試験機関である。IULTCS、アジア国際皮革科学技術会議などで研究発表を行い、中国、イギリス、ドイツ、イタリア、エチオピアの皮革産業の技術視察を行う。皮革に関する日本産業規格 (JIS) 原案作成委員会委員 分科会委員。

3. 榎本 雅穂 <京都女子大学 家政学部生活造形学科 教授>

1982年佐賀大学理工学部工業化学科卒業。1997年佐賀大学大学院工学系研究科博士後期課程修了、博士 (工学)。2003年繊維製品品質管理士 (TES) 資格を取得。2006年4月名古屋女子大学短期大学部生活学科助教、教授を経て、2017年4月京都女子大学家政学部生活造形学科教授に就任。

長年にわたり企業で「人工皮革・合成皮革とポリウレタン樹脂」に関する研究ならびに商品開発に携わり、専門は透湿防水布帛における水分移動、ポリウレタン樹脂、人工皮革や合成皮革等の被服材料及びそれを用いた繊維加工、染色加工。

4. 塩田 和也 <株式会社山陽 常務取締役>

1964年生まれ。大阪府出身。大学で畜産学を学び、1990年 (株) 山陽に入社して以降、主に革の仕上げ部門に携わり、商品開発及び生産管理を担当。現在、仕上げ部門に従事しながら、現在、常務取締役として、製造全般の管理、新商品の開発、新規顧客の開発を担当し、持続可能な会社を作るために活躍中。

5. 大谷 知子 <靴ジャーナリスト>

靴業界誌「フットウェア・プレス」の他、靴・皮革製品関連の出版物を発行する、ぜんしん (現在は株式会社エフ・ワークス) への入社を契機に靴の取材をスタート。1997年、靴のカルチャーマガジン「シューフィル」の創刊に参加。「シューフィル」の主筆として、海外を含め、取材・執筆活動を行う。

2011年秋、シューフィルを離れ、フリーランスの立場で取材・情婦発信を行う。靴取材歴は40年以上に渡り、ビジネス、ファッション、また健康とオールラウンドにカバーしている。

6. 楠瀬 航 <有限会社デシリットル・ファクトリー 代表取締役> × 村木 ルイ <工房CC代表>

■楠瀬 航 (くすのせ わたる)

1971年高槻市生まれ、有限会社デシリットル・ファクトリー代表取締役。

大阪市立大学商学部卒業後、商業施設向けマーケティング会社での勤務を経て2005年に現在の会社を創業。「中小企業における、地に足の付いたITの活用」と「まちづくり・地域活性化」の両テーマを軸に活動する。また、事業の本拠を置く大阪・日本橋ではフリーペーパー「pontab (ぽんたぷ)」を発行、ツイッターやフェイスブックなどのSNSやブログでの情報発信と組み合わせながら「街の動きを記録する試み」にも取り組んでいる。

■村木 ルイ

革小物請負職人、革業界をもうちょっと面白くするがコンセプトのイベント「本日は革日和♪」主宰、一般社団法人日本皮革産業連合会のブログ執筆など、レザーワークコーディネーターとして多岐にわたって活動。